

## NAFLD, NASH の病名変更

欧州肝臓学会 (EASL) は米国肝臓病学会 (AASLD), ラテンアメリカ肝疾患研究協会 (ALEH) と合同で、非アルコール性脂肪性肝疾患 (non-alcoholic fatty liver disease: NAFLD), 非アルコール性脂肪肝炎 (non-alcoholic steatohepatitis: NASH) などの脂肪性肝疾患の病名を変更することを、2023年6月24日に発表しました [1]。“alcoholic”および“fatty”は不適切用語と見なされることが名称変更の理由です。

同発表では、脂肪性肝疾患を steatotic liver disease (SLD) と総称し、従来の NAFLD, NASH はメタボリック症候群の基準の一部を満たす場合に限定して、metabolic dysfunction associated steatotic liver disease (MASLD), metabolic dysfunction associated steatohepatitis (MASH) と診断することになりました。また、アルコール性肝疾患は alcohol-associated (alcohol-related) liver disease (ALD), 飲酒量がアルコール性肝疾患と NAFLD の間でメタボリック症候群の基準の一部を満たす場合は MetALD, NAFLD でメタボリック症候群の基準の何れも満たさない場合は cryptogenic SLD, 薬物性, Wilson 病などに起因する場合は specific aetiology SLD と診断します。

一般社団法人日本肝臓学会は理事会で、これら脂肪性肝疾患の新たな病名と分類法に賛同することを決定しました。また、「NAFLD/NASH 診療ガイドライン 2020 改訂第2版」を合同で編集している一般財団法人日本消化器病学会も同様に、病名変更と分類に賛同することを決定しております。そこで、両学会は同時に、病型変更に関してそれぞれの会員に周知致します。なお、これら病名の日本語訳は両学会で検討し、ガイドラインも新たな病名と分類に従って改訂していく予定です。

1. Rinella ME, *et al.* A multi-society Delphi consensus statement on new fatty liver disease nomenclature. *J Hepatol* 2023 June 20; DOI: <https://doi.org/10.1016/j.jhep.2023.06.003>

2023年9月29日

一般社団法人日本肝臓学会  
理事長 竹原 徹郎